

日本共産党



小矢部市議会議員

すな た よ し あ き

砂田喜昭

- ・ 1947年（昭和22年）生まれ
- ・ 高岡工芸高校電気科卒
- ・ 電電公社福野電話局勤務（5年）
- ・ 日本共産党呉西地区常任委員
- 【趣味】もみじの鉢植え

知る小矢部

2014年4月号外
 発行：日本共産党小矢部市委員会
 小矢部市七社245 電話67-4322
 日本共産党小矢部市委員会の見解を紹介します。

くらし・福祉を応援する市政を
 安倍政権の暴走にNO!

みなさんと力を合わせて とりくみます

くらし・福祉

- ◇ 国民健康保険税のさらなる引き下げ
- ◇ 高齢者介護、障害者福祉の施設、サービスの拡充
- ◇ 市営バスの運行改善を
- ◇ 正規雇用の拡大で、若者に生きがいを

こども・教育

- ◇ 少人数学級の実現で、ゆきとどいた教育を
- ◇ 北陸中央病院 小児科・産科の再開を
- ◇ 保育料の軽減

まちづくり

- ◇ 下水道計画を見直し、散居村では市営合併処理浄化槽方式で、全域の下水道化を
- ◇ 再生可能エネルギーの活用で、地域に根ざした産業振興を
- ◇ 住宅リフォームに支援を。空き家の活用対策を
- ◇ アウトレットに地域との共存共栄を求め、社会的責任を果たさせる
- ◇ 志賀原発の再稼働に反対、原子力防災訓練の実施

農業は市の基幹産業

- ◇ 各界各層と力を合わせ、TPP交渉からの撤退を
- ◇ 主要な農作物の価格安定対策と農産物の販路拡大を
- ◇ 生ごみの堆肥化と農地に有機肥料推奨を



「TPPって、何」のつどいで「故郷を守ろう」と訴える



下水道計画の見直しを

砂田喜昭

小矢部市議会議員

みなさんの願いをしっかりと聞き、届けます

ごあいさつ

「年金暮らしに消費税8%は痛い」。この声をしっかり受け止め、暮らし・福祉・教育に力を入れます。市は、三井アウトレットパーク誘致に40億円超の財政出動です。石動駅、総合会館や図書館の改築など、大型事業が目白押しです。市民の声を取り入れさせ、その規模や内容、運営に反映させます。

安倍政権は特定秘密保護法を強行、さらに憲法を変えて「戦争できる国」へ。TPPで農業・医療などを壊してよいのでしょうか。「これからどうなるの」「心配だ」と不安の声が聞かれます。皆さんと力を合わせて、この暴走を食い止めるためにがんばります。市民の要望、願いを聞いたらすぐに動きます。初心を忘れず、ひきつづき皆さんの願い実現のために全力を尽くします。



市長に予算要望



県交渉

憲法9条を守る

庶民泣かせの消費税増税を許さない

非正規雇用では、結婚も子育てもできません。安倍政権は首切り自由の非正規雇用拡大を狙っています
若者に正規雇用を

安倍政権の暴走に Non!

「安倍政権は、ブレーキがなくてアクセルが二つ。ハンドルは右にしか回らない。」
誰かが声を挙げねば……。

みなさんといっしょに実現しました

- ▼ 皆さんの目線で、税金の使い方をしっかりチェック
- ▼ 市民の声を受け止め、調査、研究して、道理ある提案
- ▼ 地域の要望や生活相談に、国・県とも交渉し、親身な努力

7期28年の豊かな実績

主なものを紹介します。

- こども医療費無料制度を、所得制限なしで中学3年生まで実現
- 水道料金の値下げを4回も実現。2005年比で月額基本料金250円の値下げ(1870円→1620円、税抜き)
- 安心できる井戸水へ、関係自治会ごとに、地下水検査の実施
- 石動駅のバリアフリー化・エレベーター設置
- 道路照明灯をすべてLEDに
- 耐震化工事の促進を働きかけ、このほど、すべての小中学校で完工
- 学童保育を小学校5校で実現。土曜日、夏休み、冬休み、春休みにも実施
- 小学校低学年で35人学級実現
- 小学校1年、2年の30人を超える学級に市独自で補助教員配置
- 中学生を広島平和記念式典へ派遣、平和教育の充実
- 市議会民生文教常任委員長として史上初の参考人質疑を実現し、発達障害児の早期発見・早期対応のための専門員を配置

